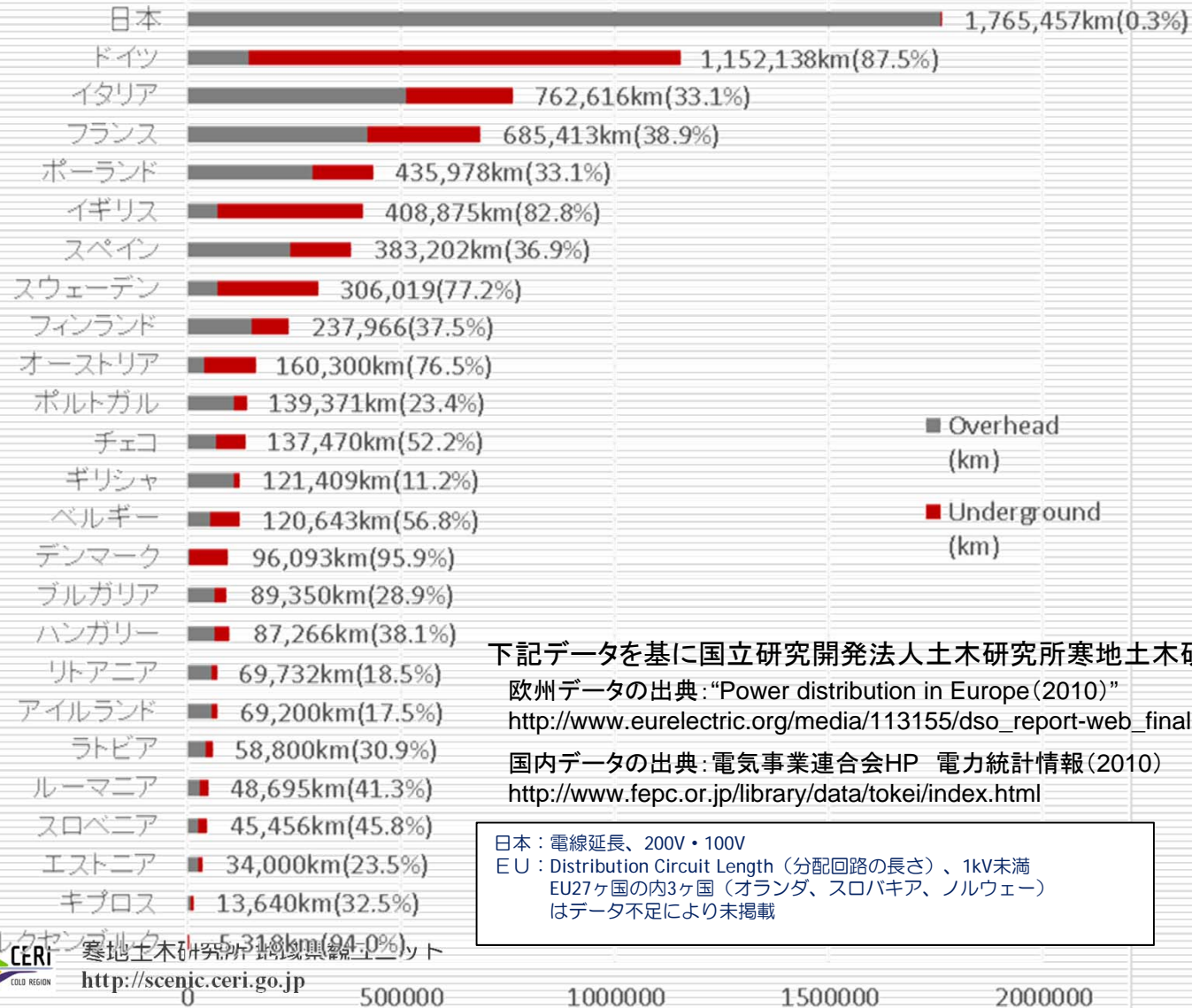


# 国土全体における低圧配電線の現状（日本とEUの比較）

- 日本の低圧電線延長約177万kmの内、地中化延長は6千kmであり、地中化率は0.3%
- EUで最も長い低圧線延長を有するドイツは、電線延長約115万kmの内、地中化延長は101万kmであり、地中化率は87.5%
- デンマークで95.9%、ルクセンブルグで94.0%等、EU諸国の無電柱化率は日本と比べ高い



下記データを基に国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所作成

欧州データの出典：“Power distribution in Europe (2010)”

[http://www.eurelectric.org/media/113155/dso\\_report-web\\_final-2013-030-0764-01-e.pdf](http://www.eurelectric.org/media/113155/dso_report-web_final-2013-030-0764-01-e.pdf)

国内データの出典：電気事業連合会HP 電力統計情報（2010）

<http://www.fepec.or.jp/library/data/tokei/index.html>

日本：電線延長、200V・100V  
 EU：Distribution Circuit Length（分配回路の長さ）、1kV未満  
 EU27ヶ国の内3ヶ国（オランダ、スロバキア、ノルウェー）はデータ不足により未掲載